

入場無料

どなたでもご参加いただけます

写真絵本

いのちつぐ「みとりびと」

～いのちについて考えよう～



写真絵本 いのちつぐ「みとりびと」
國森康弘 文・写真 農山漁村文化協会(農文協)

みなさんは写真絵本いのちつぐ「みとりびと」という作品を知っていますか？

おおばあちゃんを看取る小学生、故郷の自宅で最期を迎えたおおばあちゃん、在宅医療を支える医師。看取りや死を冷たい終末としてではなく、あたたかで次代に「いのちつぐ」ものとしてとらえ、臨場感豊かに描いた作品です。

「看取り」に目を向けることは、命に寄り添い、生き方やその人らしさを見つめること。

みなさんが大切な人の最期を、やさしく見送ってあげるために、一緒に「いのち」について考えてみませんか。

開催日

令和2年

2月2日(日)

会場

八戸ポータル
ミュージアムはっち

第一部 受付 9:30～ (10:00-10:30) 1Fはっちひろば	写真絵本 いのちつぐ「みとりびと」小中学生 読書感想文表彰式
第二部 (10:30-11:30) 1Fはっちひろば	特別講演会 「人生の木を用いた語り合い～家族で語ろう“いのち”と“人生”～」 座長 NPO法人Reconnect 理事長 はちのヘファミリークリニック院長 小倉 和也 講師 二松学舎大学 学生相談室専任カウンセラー 奥野 光
第三部 (13:00-15:00) 5F 共同スタジオ	体験学習 Tree of Life「人生の木」

※詳細についてはリーフレットの裏面をご覧ください。

【主催・お問い合わせ先】NPO法人Reconnect(リコネクト) TEL:0178-72-3301

共催: はちのヘファミリークリニック

八戸市より在宅医療・介護連携推進事業の一部として委託

第一部

写真絵本 いのちつぐ「みとりびと」 読書感想文表彰式

(10:00-10:30)
1Fはっちひろば

写真絵本いのちつぐ「みとりびと」は、写真家の國森康弘氏が、在宅での看取りを行なっている医師に同行して作成したもので、5年前に地域での看取りのあり方について國森氏と講演を行ったことをきっかけに、市内の全小中学校・八戸市図書館へ毎年1冊ずつ寄贈させていただいています。写真絵本を、いじめや自殺などの問題にもつながる、いのちや人生について考えるきっかけとなればとはじめた試みですが、次第に写真絵本を読んだ小中学生のみなさんから、読書感想文が送られてくるようになったことから、この度感想文コンクールを開催することとなりました。

NPO法人Reconnect 理事長・はちのへファミリークリニック 院長 小倉和也

第二部

特別講演会

(10:30-11:30)
1Fはっちひろば

「人生の木を用いた語り合い～家族で語ろう“いのち”と“人生”～」

座長：NPO法人Reconnect 理事長・はちのへファミリークリニック 院長 小倉和也

講師：二松学舎大学 学生相談室専任カウンセラー 奥野 光



講師略歴：

1974年愛媛県生まれ。1997年国際基督教大学教養学部卒業。2002年名古屋大学大学院教育発達科学研究科単位取得。臨床心理士。現在は二松学舎大学学生相談室のカウンセラーとして大学生や家族、教職員と話をするとともに、ナラティブ・アプローチに関連する書籍の翻訳や、「人生の木」のワークショップを行っています。

自分のことや身近な大切な人のことを、私たちはどんな風に知っているのでしょうか。私や身近なあの人は、どんな人なのでしょう。どんなことを大切にしてきたのか、これからどう生きていきたいのか、知っていますか。私たちの人生は、語り合うことで形作られていきます。私たちの人生には、聞かれないと語られることのない沢山の大切な物語があります。

当日は、遠いアフリカの地で絶望してしまうような困難な状況にある子どもたちが希望を捨てずに生き抜くのを助けようとして開発された「人生の木」という方法をご紹介します。「人生の木」は、人生を振り返り、描き直し、将来を見るのを助けてくれますが、身近な人が苦しんでいたりと弱ったりして自分の言葉で自分のことをうまく語れないときに、その人らしさを大切に支えながら一緒に生きていくことを助けてくれることと思います。どうぞ気軽に参加してください。

第三部

体験学習 Tree of Life「人生の木」

(13:00-15:00)
5F 共同スタジオ

ナラティブ・アプローチを用いた体験学習「Tree of Life 人生の木」開催致します。

一本の木に自分の人生を記していく体験学習です。

この機会に、自分が生きてきた道を振り返り、語り合い、自分らしさや大切な人との絆を深めてみませんか。